

こうざき 聡 夢からはじまる

http://www.kouzakisatoshi.com



県政報告

食と緑を守る緑友会福岡県議団

令和5年3月号



昭和37年9月20日生

平成23年4月福岡県議会議員初当選

平成27年4月二期目

平成31年4月三期目

添田町立添田小学校・添田中学校卒

福岡県立田川高等学校卒

日本大学商学部会計学科卒

麻生セメント株式会社入社・株式会社

麻生情報システム株式会社代表取締役

社長

福岡県農林水産副委員長、福岡県総務

企画地域振興委員長

福岡県文教常任委員会

国際化・多文化共生社会調査特別委員会

緑友会福岡県議団・副会長

福岡県議会議員

神崎 聡

平成二十三年四月の初当選から三期十二年、皆様からの負担に添えるように、議会活動・議員活動に邁進してきました。毎年のように襲ってくる豪雨災害、それに伴う公共交通機関の寸断、そして新型コロナウイルス感染症拡大、また高齢化社会の医療や介護問題、小中学校統合や学力問題、田川地域の資源を活かした観光戦略など、様々な課題に對して、施策を提言し、県執行部と共に取り組んで参りました。

特に三期目は県の要である総務企画地域振興委員会の委員長として、相次ぐ自然災害への対応、JR日田彦山線復旧問題、新型コロナウイルス感染症対策など、これまで経験をしたことがない未曾有の諸課題に対応してきたことは、めぐり合わせとはいえ、県議として貴重な経験と役割を担わせて頂いたと思っています。

「九州の自立を考える会」では、九州の成長戦略を考える政策提言ワーキングチームやJR日田彦山線復旧問題対策協議会プロジェクトのメンバーとして取り組んできました。これによって県議会において「福岡県日田彦山線沿線地域振興基金条例」を可決し、福岡県に「福岡県日田彦山線沿線地域振興基金」(十億円)を設置できたことは大きな成果だと思っています。

今後とも、皆様のご指導をよろしくお願い申し上げます。



スマートフォンでも県議会録画中継

ブログ報告



動画報告



フェイスブック



フェイスブックページ

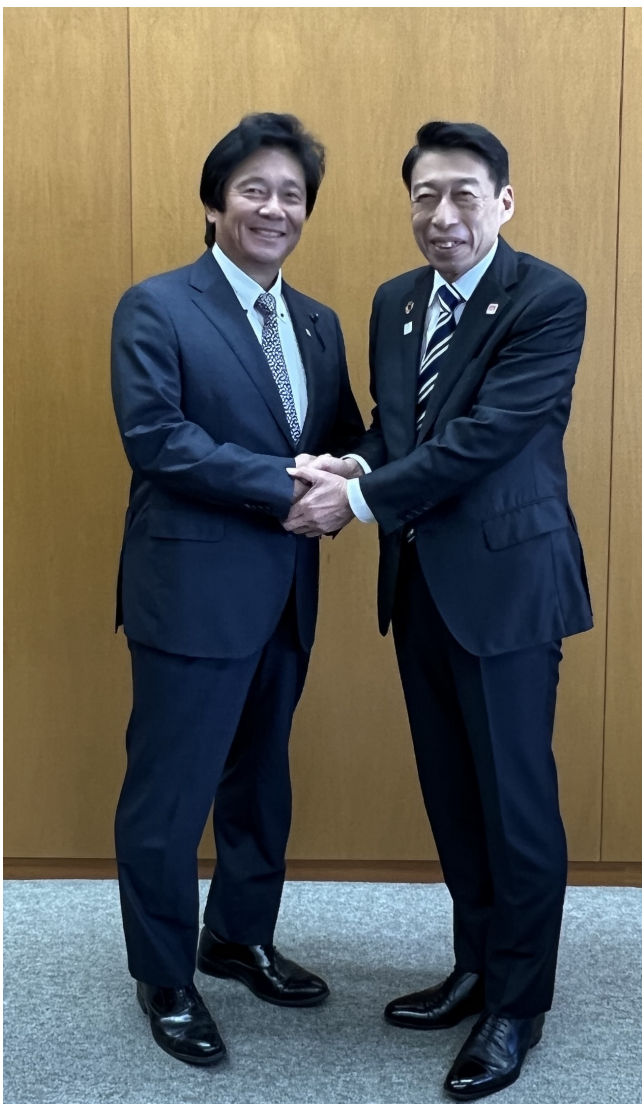


ツイッター



神崎聡先生は、三期十二年にわたり県議会議員を務められ、この間、総務企画地域振興委員長など数々の要職を歴任され、現在は、緑友会福岡県議団の副会長として、福岡県の発展を力強く支えていただいております。県では、これまで新型コロナウイルス対策を中心に、幾度となく補正予算を編成していますが、先生には、財政を所管する総務企画地域振興委員長として、これらの対策を迅速かつ的確に進めるため、御尽力をいただきました。また、「九州の自立を考える会」においては、JR日田彦山線の復旧に係る協議会の委員として「日田彦山線沿線地域振興基本構想」の策定に御尽力され、県では、この構想をもとに県計画を策定し、BRT開業に向けた取組や彦山を核とした観光資源の開発など、沿線地域の振興に取り組んでいるところを心から祈念しております。

福岡県知事 服部誠太郎



議会本会議質問（３期目）

■令和元年９月代表質問

- ・知事の政治姿勢について
 - ①一般職員とのコミュニケーションの頻度について
 - ②職員との意識の共有について
 - ③不祥事再発防止策の実績と効果について
 - ④「知事のふるさと訪問」について
 - ⑤日田彦山線問題について
 - ⑥７月、８月の大雨災害の特徴とその教訓について
 - ⑦本県における総合的な治水対策の考え方について
 - ⑧農林水産業の被害状況と支援策について
- ・農林水産業の振興について
 - ①「ふくおかの食で健康メニュー」について
 - ②食育・地産地消県民運動の成果と県民の反応について
 - ③学校給食における県産農林水産物の利用拡大について
 - ④ミツバチの群の配置について
 - ⑤養蜂業の振興について
- ・本県の今後の海外戦略について
 - ①今後の本県と韓国との交流の在り方について
 - ②福岡空港における韓国路線について
 - ③今後の路線誘致について
 - ④今後の海外戦略について
 - ⑤オーストラリアの可能性について
- ・AIの今後について
 - ①「Society5.0」に向けた本県の取組みについて
 - ②AIに対する今後の対応について
- ・介護認定のスピードアップ化について
 - ①市町村等の保険者が行う要介護認定に対する支援について
 - ②要介護認定の判定結果が30日以内に出ない理由等について
 - ③要介護認定における審査の簡素化について
- ・教育問題について（教育長）
 - ①本県における不登校児童生徒への支援体制について
 - ②不登校児童生徒への支援における図書館活用について
- ・警察問題について（警察本部長）
 - ①あおり運転の現状等について
 - ②あおり運転への対応について

■令和２年２月一般質問

- ・新型コロナウイルスへの本県の危機管理体制及び知事の政治姿勢について
 - ①新型コロナウイルスに係る対策本部の活動とその体制について
 - ②PCR検査について
 - ③PCR検査に係る県民へのメッセージについて
 - ④新型コロナウイルスに対する県職員及び県庁内の危機管理
 - ⑤濃厚接触者の検査体制について
 - ⑥県職員又はその家族に症状が出た場合の対応について
 - ⑦集団感染防止に向けた知事の覚悟と決意について

■令和２年９月一般質問

- ・スポーツの振興・すそ野の拡大と健康づくりについて
 - ①経済再起動のマインド転換と新型コロナウイルス不安払しょく健康づくりについて
 - ②ゴルフ場利用者数の減少について
 - ③ゴルフを通じた地域の活性化について
 - ④ゴルフ型ニュースポーツの振興について
 - ⑤本県高等学校のゴルフ部の設置校数とゴルフ部創設のメリットについて（教育長）
 - ⑥公立学校の授業等においてゴルフを実施するモデル校の検討について（教育長）
 - ⑦経済再起動に向けた明確なビジョンについて

■令和３年２月一般質問

- ・大学入試改革及び新型コロナウイルス感染症の影響による進路指導について
 - ①福岡県の高校生・若人たちへのメッセージについて
 - ②新たな大学入試に対応した指導や授業のあり方について
 - ③大学入試の多様化への対応について
 - ④今年度の学校現場での学習指導・進路指導について
 - ⑤来年度の学習指導の具体的な対策について
 - ⑥県立高校卒業後の就職未決定者と今年度の課題を踏まえた来年度の取組について

■令和４年２月代表質問

- ・知事の政治姿勢について
 - ①デジタル田園都市国家構想への所見と本県における実現方法について
 - ②総合計画審議会の答申をどう評価、総括し、今後県政に反映し、強化するのかにについて
 - ③現総合計画の未達成の数値目標及び次期総合計画の数値目標について
 - ④次期総合計画の基本戦略や目標の市町村との共有及び政令市の総合計画等との関係について
 - ⑤過疎地域の市町村に対する県の支援について
 - ⑥過疎地域への移住者の目標値及び市町村と連携した新たな支援について
 - ⑦農林水産問題について
 - ①新規就農者の育成・確保について
 - ②「あまおう」の生産拡大に向けた先端技術の活用について
 - ③魚の養殖の適性としり・カキ養殖の安定生産について
 - ④筑前海の養漁の状況と保全の取組について
 - ・食文化の振興と美味し水の提供について
 - ①食の魅力発信による観光客誘致について
 - ②本県の食文化の振興と、情報発信ができる人材の確保について
 - ③水道水の水質検査と美味しい水道水の提供について
 - ④水の力を活用した地域の活性化について

- ⑤水に関する教育の重要性について（教育長）
- ・新型コロナウイルス感染症対策等について
 - ①保健所の対応について
 - ②生活支援について
 - ③病床利用率について
 - ④コロナ禍におけるがん検診の啓発について
- ・本県の豪雨対策の取組について
 - ①複数の県をまたいで流れる県管理河川における隣接県との連携について
 - ②筑後川流域における国・県・市町村が連携した内水対策について
 - ③筑後川流域治水協議会について
 - ④農業水利施設を活用した流域治水について
 - ⑤産業廃棄物の不適正処理や環境汚染問題について
 - ⑥産業廃棄物の不適正処理の未然防止や早期発見早期是正について
 - ・人づくり・教育問題について
 - ①コロナ禍における出会い・結婚応援事業について
 - ②福岡県青少年健全育成総合計画（福岡県青少年プラン）について
 - ③福岡県青少年健全育成総合計画（福岡県青少年プラン）の周知と推進について
 - ④福岡女子大の今後の方向性について
 - ⑤「デジタル市民」の育成について
 - ⑥県立高校におけるBYOD方式の成果と課題及び1人1台タブレット導入による効果と生徒の育成について（教育長）
 - ⑦県立高校における1人1台端末の整備とICT支援員の配置状況等について（教育長）
 - ⑧1人1台タブレット端末導入に当たっての課題への取組について（教育長）
 - ・県民の安全・安心について（警察本部長）
 - ①道路交通環境の整備について
 - ②田川警察署について
 - ③JR九州との連携、台湾鉄道管理局・平溪線のインバウンド需要
 - ④今後の鉄道防災・予防保全の支援スキームの拡充

■令和４年９月一般質問

- ・田川地域の雇用創出と関係人口の促進について
 - ①田川地域における雇用創出について
 - ②田川地域の関係人口を増やす取組について

■令和２年予算特別委員会

- ①地新型コロナウイルスによる学校給食中止に伴う酪農への影響
- ②超小型モビリティの活用促進について

■令和３年決算特別委員会

- ①令和３年８月豪雨において被災したBRT日田彦山線軌道敷きについて（添田町の土砂崩れについて）
- ②ロケットリズムによる国内外からの誘客について

■令和４年予算特別委員会

- ①二地域居住の推進について
- ②出産・子育て施策の充実強化と出会い結婚応援について

議会本会議質問（２期目）

■平成２７年９月一般質問

- ・観光立県、街歩きを取り組むについて
 - ①「日本遺産」認定に向けて
 - ②オルレの魅力と成功要因、観光戦略上の取り組み
 - ③九州自然歩道の取り組み
 - ④「田川まるごと博物館」「あったがわ！」
 - ⑤地域の特色を活かした外国人観光客の誘客

■平成２８年２月一般質問

- ・県民並びに福岡県人会の郷土愛と誇りを育む取組について
 - ①「県民の日」の制定
 - ②福岡県のシンボル・県章
 - ③福岡県民の歌
 - ④県民体操

■平成２８年６月代表質問

- ・知事の政治姿勢について
 - ①熊本地震について
 - 1.被災地に対する支援と今後の支援
 - 2.地震発生時の初動対応に対する認識と今後の取り組み
 - 3.県及び市町村の地域防災計画の見直し
 - 4.福岡県備蓄基本計画の進捗状況と計画の達成時期
 - 5.有事における知事の気構え
 - ②人口問題・分権社会・地方創生について
 - 1.国勢調査速報値
 - 2.人口の福岡都市圏への一極集中
 - 3.真の地方分権型社会の実現に向けた道州制のあり方
 - 4.地域間格差是正や税財源等、道州制の仕組みに対する懸念
 - 5.市町村の地方版総合戦略に対する評価
 - 6.本県の労働者減少の予測
 - 7.働き手不足の解決
 - 8.若い世代の結婚観・子育て観
 - 9.結婚応援の取り組み
 - 10.若い命についての学習とその充実に向けた取り組み
 - 11.田川地域における生活保護の状況と自立助長の阻害要因
 - 12.生活保護受給者に対する「社会生活への参加」に向けた取組み
 - 13.県田川保健福祉事務所の職員配置
 - 14.田川地域の保険率改善
 - ③T P P協定など
 - 1.T P Pによる本県農林水産物への影響試算と知事の決意
 - 2.肉用牛農家に対する支援策
 - 3.農林水産物の輸出拡大
 - ・地域振興について
 - ①県内市町村及び本県のふるさと納税の受入状況等
 - ②ふるさと納税のあり方
 - ③プレミアム付地域商品券に係るトラブルやクレーム
 - ④プレミアム付地域商品券の経済効果を高めるための取り組み
 - ⑤プレミアム付地域商品券の経済効果
 - ⑥市町村の都市公園の管理
 - ⑦商工問題について
 - ①IoTを活用した産業の振興

②パワアシナ事務所でのこれまでの成果と今後の「IoT」ミッション等

- ・労働問題について
 - ①現下の雇用情勢
 - ②正規雇用促進企業支援センター
 - ③UIJターン就職の促進
 - ④サテライトオフィス設置などによるUIJターン促進
- ・教育問題について
 - ①不登校児童生徒に対するきめ細かな指導
 - ②学校、教育委員会等の情報共有とスクールカウンセラー等への指導
 - ③学校現場の負担軽減を含めた今後の不登校問題
 - ④中学校在籍時に不登校であった生徒の県立高校における受入体制
 - ⑤小中一貫教育のねらいや、成果と課題及びその解決策
 - ⑥義務教育学校を検討している市町村ないし学校の状況
 - ⑦義務教育学校設置への対応並びに教職員の意識の変化
 - ⑧教科指導や生徒指導の研究や教職員の研修
 - ⑨義務教育学校の位置付け、及び「国際的な視野を持って、地域で活躍をする」若者の育成に向けての指導

■平成２８年９月一般質問

- ・耶馬日田英彦山国定公園のブナ林再生について
 - ①英彦山のブナ林保全の取り組み
 - 1.育苗や植樹
 - 2.地元やボランティアへの支援と連携
 - 3.森林環境税事業評価委員会のスケジュール及び課題
 - 4.森林環境税と国庫補助を併用した事業評価
 - ②シカ等有害獣対策について
 - 1.「オオカミの再導入」の調査研究
 - 2.捕食者絶滅によって崩れた生態系の改善策
 - 3.赤外線カメラを搭載したドローンや臭いセンサー等取り組み
 - 4.果腹（大分県）をまたいだ取り組み・連携

■平成２８年１２月一般質問

- ・田川地域のポテンシャルを活用した医療・福祉機器産業の振興
 - ①医療福祉機器の開発の課題と企業支援
 - ②医療機器開発における厳しい薬事規制の対応と支援策
 - ③福岡県立大学を中心に、田川地域を実証フィールドとして具体的な実効性のある医療福祉機器開発の支援策

■平成２９年２月代表質問

- ・知事の政治姿勢について
 - ①県民幸福度日本一について
 - ②新たな総合計画の策定
 - ③本県の働き方改革における地域社会の長期的視点と取り組み
 - ④次期福岡県防災・行政情報通信ネットワークの再整備
 - ⑤「第９回福岡県人会世界大会」でのオリ・パラ誘致活動
 - ⑥福岡空港の民間委託及びJR九州民営化
- ・農林水産問題について
 - ①福岡県農林水産振興計画
 - ②本県の水田農業の振興
 - ③農業の担い手対策
 - ④肉用牛（博多和牛）の振興
- ・医療・福祉問題について
 - ①福岡県地域医療構想

- ②地域医療介護総合確保基金事業・とびうめネット
 - ③線虫によるがん検査法の早期実用化
 - ・環境問題における外灯LED化の推進
 - ・地域振興問題について
 - ①「小さな拠点」の形成推進
 - ②県有財産の活用による地域振興の効果
 - ・教育問題について
 - ①新採教員の講師枠確保および初任者研修等
 - ②福岡県立川崎特別支援学校
 - ・警察問題について
 - ①重要凶悪事件の徹底検挙
 - ②テロの未然防止
- 平成２９年６月一般質問
- ・企業の働き方改革と結婚応援宣言及び少子化対策の考え方について
 - ①地域企業魅力発信を支援のためのインターンシップの構築と推進
 - ②結婚後の働きやすい職場づくりを推進
 - ③「福岡県出会い・結婚応援事業」の充実策
 - ④2世帯住宅・3世代同居の家庭の税制制の優遇措置
 - ⑤乳幼児の保育・養育・教育を保障する制度
 - ⑥義務教育を無償とすることが憲法に規定されている意義
 - ⑦幼稚園・保育園の無償化への考え方と、憲法に対する政治姿勢

■平成３０年２月一般質問

- ・就職活動支援と地方公務員の新規採用について
 - ①本県内への雇用確保の取り組みと相談会有効性
 - ②中小企業・小規模事業者の生産性向上と人材確保
 - ③県内企業魅力発信を支援のためのインターンシップの構築と推進
 - ④首都圏や関西圏への若者の流出を防ぐための対策
 - ⑤本県職員の新規採用に際して、求める人物像と期待される職員
 - ⑥本県における多くの受験者を確保するための取り組み
 - ⑦高い資質を有する人材確保のための試験方法の検討対応
 - ⑧職員研修や新人教育のための予算確保

■平成３０年６月一般質問

- ・青のJR九州のダイヤ改正の見直しについて
 - ①田川地域の利用者への影響
 - ②JR九州の株主としての発言と各種協議会の要望の違いの認識
 - ③JR九州への要望と交渉、田川地域のJR九州の今後の方針
- ・特定外来有害獣・アライグマについて
 - ①農産物被害、生活被害等の現状と対策
 - ②国の防除策と県の市町村支援策

■平成３０年９月一般質問

- ・JR九州の日田彦山線の復旧について
 - ①JR九州社長による「上下分離方式」等の一連の発言の真意
 - ②知事とJR九州社長のトップ会談が重要。会談はしないのか。
 - ③日田彦山線の全線再開までの議論の進め方、復旧の方法等
 - ④大分県との連携や九州知事会でのローカル線維持のための議論、財務省や国土交通省への働きかけを行うべき。知事の決意は。
- ・平成筑豊鉄道の豪雨災害復旧について
 - ①被災による経営影響と対策、県並びに沿線市町村の支援や取組み
 - ②JR九州との連携、台湾鉄道管理局・平溪線のインバウンド需要
 - ③今後の鉄道防災・予防保全の支援スキームの拡充

議会本会議質問（２期目）

■平成27年予算特別委員会

- ①地方創生・広域圏での地方版総合戦略
- ②サービス産業政策
- ③県立学校の老朽化施設（県立田川高等学校）

■平成28年予算特別委員会

- ①T P P協定を踏まえた園芸産地競争力強化対策
- ②鉄道駅を拠点としたまちづくりと鉄道活用した地域振興
- ③未来を担う本県の子どもの姿

■平成29年決算特別委員会

- ①7月5日九州北部豪雨～田川地域の河川行政
- ②ジビエの消費拡大

■平成30年決算特別委員会

- ①J R 日田彦山線の今後の利用促進について
- ②女性の育児休業取得後の職場復帰・キャリアアップ形成

議会本会議質問（１期目）

■平成23年6月一般質問

- ①田川地域の将来ビジョン
- ②ICT戦略と自然エネルギー政策（電力政策）

■平成23年9月一般質問

- ①社会保障と税の一体改革
- ②県税収入と滞納整理

■平成23年12月一般質問

- ①水道事業
- ②伊良原ダム
- ③アジア環境ビジネスの展開

■平成24年2月一般質問

- ・サイバー空間における情報セキュリティ対策について
 - ①情報セキュリティ対策に対して現状と取り組み
 - ②地域医療ネットワーク化に対しての基本的考え
 - ③T P Pによって危惧される医療情報
 - ④警察本部におけるサイバーテロ対策
 - ⑤学校現場におけるセキュリティリテラシー
 - ⑥情報セキュリティの官民連携と情報産業（IT産業）の推進

■平成24年6月代表質問

- ・知事の政治姿勢について
 - ①知事自身の幸福感
 - ②1年目の成果と今後の課題
 - ③内閣広報官経験
 - ④九州広域行政機構
 - ⑤T P P問題
 - ⑥最高情報統括責任者設置
- ・防災対策について
 - ①県防災・ハイパーネット
- ・農政問題について
 - ①県の農産物自給率
 - ②新規就農者の取組み
 - ③香春岳周辺のニホンザル
- ・商工問題について
 - ①国際規格になったRuby
- ・地域の観光戦略について
 - ①田川地域の観光振興
 - ②田川地域の道路行政
- ・雇用問題について
 - ①S O H Oサポートセンター
 - ②子育て応援宣言企業
 - ③ワークライフバランス
- ・少子化対策について
 - ①新たな出会い応援事業
 - ②街コン
- ・教育問題について
 - ①中・高一貫校の県内13学区への設置の可能性
 - ②学力低下と郷土愛希薄化

■平成24年9月一般質問

- ・本県の海外戦略について
 - ①本県海外事務所のあり方
 - ②地元企業からの要望案件
 - ③外資系企業の県内誘致
 - ④市町村の国際交流における県との連携
- ・日系人社会のブラジル経済交流

■平成24年12月一般質問

- ・福岡県・デリー州友好提携
 - ①情報格差（デジタル・バイト）
 - ②雇用格差
 - ③学力格差
 - ④地域間格差（経済格差）

■平成25年2月一般質問

- ・本県の林業振興について
 - ①森林経営計画
 - ②九州北部豪雨災害の復旧
 - ③木材需要拡大と原木供給
 - ④伐採後の森林整備
 - ⑤荒廃森林から生じる間伐材

■平成25年6月一般質問

- ・ソーシャルメディアの活用と対策について
 - ①ネット選挙運動解禁
 - ②災害時の（県民への情報伝達を目的とした）ソーシャル・ITの活用
 - ③県民との双方向コミュニケーションによる広報・広聴活動の強化
- ④パブリックコメントにおけるソーシャルメディア活用

■平成25年9月一般質問

- ・青少年の人材育成について
 - ①2020年東京オリンピック・パラリンピック開催
 - ②小中学生の体力向上
 - ③美彦山青年の家
 - ④県立高等学校同窓会

■平成25年12月代表質問

- ①知事の政治姿勢
 - 県民幸福度日本一他
- ②農政問題
 - 農地中間管理機構、米政策の転換方針、ウンカ被害
- ③防災・防火対策
 - 自主防災組織のリーダー育成、防火対策
- ④情報通信政策
 - 本県のIT利活用社会の実現
- ⑤田川地域活性化
 - 田川地域包括連携協定
- ⑥教育問題
 - 子ども・子育て支援新制度、筑豊地区の学力向上
- ⑦警察問題
 - 警察官の術科訓練

■平成26年2月一般質問

- ①循環型社会への取り組み
- ②絶滅危惧種保護対策
- ③学校給食・衛生管理と栄養教諭の役割

■平成26年6月一般質問

- ・圏域を越えた交流促進による田川地域の振興について
 - ①田川地域の企業誘致
 - ②住民交流の促進と新たな観光振興策
 - ③広域的地域水道ビジョン

■平成26年9月代表質問

- ・知事の政治姿勢について
 - ①地方創生
 - ②九州の観光戦略
 - ③田川・京築地区への航空機産業の誘致
 - ④オスプレイ問題
- ・本県の観光戦略
 - ①軍師官兵衛・福岡プロモーション活動
 - ②添田町歴史的風致維持向上計画
 - ③福岡ソフトバンクホークス
- ・農業問題
 - ①本県農業の振興と農業
 - ②農産物の輸出
 - ③ふくおかエコ農産物・G A P（ギャップ）
 - ④農外からの新規参入者拡大
 - ⑤キウイフルーツのかいよう病対策と今後の振興
- ・公立学校教育の振興方針
 - ①県立専門高校の取り組み
 - ②小中一貫教育
 - ③中高一貫教育校による地元中学校教育への影響及び取り組み
- ・暴力団対策について
 - ①暴力団壊滅に向けた取組み
- 平成26年12月一般質問
 - ①観光振興と地域活性化という観点からの「ふるさとウェディング」
 - ②婚姻数を増やすための取組み

■平成23年決算特別委員会

- ①グラフふくおか
- ②県営住宅における浄化槽処理料の未払い問題
- ③教員採用試験と業績評価
- ④有害鳥獣被害について

■平成25年予算特別委員会

- ①国保連合会特別調整交付金
- ②教職員の再任用

■平成26年決算特別委員会

- ①運転免許証を自主返納された高齢者の方の支援サービス
- ②小中学校における女性管理職登用と若手教員の育成





地元の要望に！

広域的交流・物流を担う幹線道路の整備

- ・主要地方道田川直方線延伸整備（国道201号と国道322号連結）
- ・一般国道322号バイパス並びに国道201号全線早期完成

観光拠点等へのアクセスを強化し交流を促進する道路整備

- ・一般国道500号の改良促進（鍋島店一別所駐車場早期改良の促進）
- ・主要地方道添田赤池線の整備促進
- ・一般県道行橋添田線道路改良事業

災害の防止、安全安心は河川・道路空間の整備

- ・2級河川今川（赤村特産物センター周辺の郷土の水辺整備事業）
- ・主念傾斜地崩壊対策事業

地域振興と地場産業の育成

- ・JR日田彦山線BRT早期整備と利用促進、平成筑豊鉄道観光列車の整備
- ・路線バスやコミュニティバスなど生活交通の維持確保
- ・移住・定住・関係人口促進、地域間交流の促進
- ・ブランド化を通じた地域産物の競争力を強化
- ・新規就農者育成と定着、中山間地域農業の活性化と女性（新商品開発支援）の活躍を促進
- ・有害鳥獣被害防止対策
- ・農村環境整備事業（ばら整備・農業用施設、県単独事業）予算枠拡大と補助率見直し
- ・県営ため池等整備事業・農業用水利施設の経年劣化に伴う予算確保
- ・伝統的工芸品や特産品などの伝統工芸産業の後継者の確保育成、販路拡大等

次代を担う「人財」育成

- ・県立田川高等学校の学力向上による国公立、有名私立大への取り組み
- ・東唐津高等学校の総合選択制教育課程を活かした教育内容の充実
- ・県立西田川高等学校のフレックス型単位の導入を生かした教育の実践
- ・県立田川科学技術高等学校の土木人材の育成と地元就職促進
- ・県立川崎特別支援学校に高等部を設置要望と県立大学との高大連携

県政の課題に！

未来を見据えた重点政策

- ・次代を担う「人財」育成（学校教育の充実、グローバル社会で活躍する青少年育成）
- ・ウェルハスの推進（人獣共通感染症対策、薬剤耐性菌対策、ウェルハス基盤整備）
- ・移住定住の促進（地域の基幹産業振興による雇用創出、U・Iターン就職支援）
- ・デジタル社会、グリーン社会の実現（地域社会と行政のデジタル化、脱炭素化に資する産業振興）

感染対策・防災対策（感染症や災害に負けない強靱な社会の実現）

- ・新型コロナウイルス感染症対策と地域経済の活性化の両立
- ・頻発する災害からの復旧・JR日田彦山線沿線地域振興、治水、耐震化、老朽化対策

雇用対策（中小企業の振興、農林水産業の振興、観光産業の振興）

- ・経営基盤強化、たな事業展開促進、小規模企業者の事業の持続的な発展
- ・生産力強化、ブランド力強化・販路促進、人材育成、持続可能な農林水産業に向けたウェルハス推進

健康づくり対策（医療、スポーツ、文化芸術、高齢者・障がいのある人）

- ・健康寿命の延伸、がん・難病対策、医療提供体制確保、医療保険制度の安定運用
- ・スポーツ活動推進と臨海づくり、スポーツを通じた地域経済活性化
- ・文化芸術活動推進と臨海づくり、文化芸術を活用した地域活性化
- ・高齢者活躍、地域包括ケア、介護サービスの確保、障がいのある人の生活支援

教育問題（確かな学力、信頼される教職員の育成）

- ・学力向上支援チームの重点的派遣、教員研修や教材・教員の開発など経費の補助
- ・定年延長に伴う採用試験の工夫改善、ベテラン教員指導技術継承、教員の指導力養成

観光振興・地域振興・農林振興・商工業振興

- ・八木山バイパス4車線化整備促進と渋滞緩和
- ・良好な景観づくりなどの街並み整備、九州一体となった観光客誘致の取り組み
- ・食文化や自然、歴史文化など、地域の資源を活かした観光地づくり
- ・安全で安心な商品質農林産物の供給、商店街の活性化

九州の成長戦略に！

九州 Earth 戦略

- ・クリーン（Energy&Environment）
- ・農林水産省・食品（Agriculture）
- ・観光（Tourism）
- ・医療・ヘルスケア・コスメ・（Health）

クリーン

- ・クリーンで経済的なエネルギーの供給拠点化、水素エネルギーを活用したBRT
- ・省エネルギー先進拠点の形成、アジアにおける環境・エネルギー関連産業の先進

農林水産省・食品

- ・海外市場への展開促進、国内外の販路開拓・最適生産体制構築、九州ブランドの創設物流・輸送システムの強化、事業規模の拡大・安定供給体制の構築
- ・農村発の再生可能エネルギーの活用、農山漁村の振興

観光

- ・九州ブランドイメージ、観光インフラ整備、九州への来訪促進、来訪者の滞在
- ・消費促進、クールジャパンと連動した観光振興

医療・ヘルスケア

- ・健康長寿を目指した予防医療・健康増進サービスの産業創出、医療機器分野への参入促進・海外展開、先進医療・治療分野における新産業の創出、機能性健康食品関連産業の活性化、化粧品関連産業の振興

地方創生の推進について

- ・東京一極集中の是正
- ・少子化対策の抜本的な強化
- ・地方でのしごとの場づくりに向けた取組の強化
- ・社会基本の地域間格差の是正

福岡県議会での主な所属

- 緑友会福岡県議団 副会長
- 県文教常任委員会 委員
- 県国際化・多文化共生社会調査特別委員会 委員
- 福岡県総合計画審議会 委員
- 福岡県タイ友好議員連盟 副会長
- 福岡県森林・林業・林産業活性化促進議連 副会長
- 福岡県日韓友好議員連盟
- 福岡県日米友好議員連盟
- 福岡県日中友好議員連盟
- 福岡県国際交流推進議員連盟
- 福岡県ベトナム友好議員連盟
- 福岡県台湾友好議員連盟
- 福岡県防衛議員連盟
- 福岡県果樹振興議員連盟
- 過疎地域活性化対策福岡県議員連盟
- 産地地域活性化対策福岡県議員連盟
- オイスカ国際活動促進福岡県議員連盟
- 福岡県観光産業振興議員連盟
- 福岡県文化議員連盟
- 福岡県スポーツ議員連盟
- 九州・沖縄未来創造会議
- 九州の自立を考える会
- 日本会議福岡支部 幹事
- 田川直方バイパス延伸推進期成会 顧問
- 田川広域観光協会 理事
- 北九州下関道路整備促進福岡県議員連盟
- 日田彦山線復旧問題対策協議会 委員

略歴

- 昭和53年 添田町立添田中学校卒業
- 昭和56年 福岡県立田川高等学校卒業卒業
- 昭和60年 日本大学商学部会計学科卒業
- 昭和60年 株式会社麻生社入社
- 平成2年 株式会社麻生情報システム転籍（分社化）
- 平成12年 株式会社麻生情報システム 取締役
- 平成13年 株式会社麻生情報システム 代表取締役
- 平成23年 福岡県議選（田川郡区） 初当選
- 平成27年 福岡県議選（田川郡区） 2期目当選
- 平成31年 福岡県議選（田川郡区） 3期目当選

企業時代の主な取り組み

- 平成8・9年 福岡県教育委員会特別非常勤講師（方城町立伊方小学校、井城小学校情報教育担当）
- 平成10年 経済産業省「教育の情報化推進事業」で全国初級教師による情報リテラシー向上の実証実験に採択。（田川郡内各小中学校）
- 平成11年 経済産業省「高齢者ECモデル事業」に採択。平成12年 山田市情報通信整備事業（CATV）に取り組む。
- 平成13年 サービスウェア九州を香春町に誘致。
- 平成13年 財団法人ニューメディア開発協会「障害者支援事業」に採択。
- 平成13年 NEDO「地域新生コンソーシアム」に採択。
- 平成15年 飯塚市ITアジアビジネス特区に取り組む。
- 平成16年 e-zukaトライバレーセンターにデータセンター設立。
- 平成16年 福岡県子育て応援企業を宣言。
- 平成15年～17年 男女共同参画事業パネリスト（福岡市）、子育てシンポジウム（西日本新聞）、福岡県教育庁筑豊教育事務所リーダー研修講座、就職担当研究会講師、教育委員会研修会講師、京郷事務所教育実施研究講師。

こうざき聡事務所

〒824-0602 田川郡添田町大字添田1417
TEL: 0947-82-5559 FAX: 0947-82-5533

こうざき聡ホームページ

こうざきさとし

検索

将来を見据えて 動く!!

チャレンジ！チェンジ！

さとし

こうざき聡